

A (国語) 採点基準

「採点基準」で処理できない場合は、各校の統一見解で採点されたい。

12点					12点					8点				
II(四) I(四) (三) (二) (一)					(五) (四) (三) (二) (一)					(三) (二) (一)				
三点	三点	二点	二点	二点	三点	二点	二点	二点	二点	二点	二点	二点	二点	二点
改知識とスキルの必要性を理解させ、さらにそれを改良しようとする	Ⓐ	ア	ウ	エ	（三十字）	（二十八字）	（二十九字）	（二十九字）	（二十九字）	（二十九字）	（二十九字）	（二十九字）	（二十九字）	（二十九字）

何が変わったか、今までとは違う世界が見てできたりするかもしない

（三十四字）

かなりで泳いだから、相手がまだ速くなることがわかった（ということ。）

（三十一字）

\* 文字の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点された。

「おれ」が海人と泳いだことでどのような気持ちに変わったかについて的確にとらえているか。

＊ 本文中の言葉を使って三十字以上四十字以内で書きあらわしているか。

＊ 同様の趣旨であればよい。

＊ 字数の不足・超過については一点を減じる。

\* 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所以上あるものは一点を減じる。

\* 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点された。

「おれ」と海人が考えた「同じこと」とはどのようなことについて的確にとらえているか。

＊ 本文中の言葉を使って二十字以上三十字以内で書きあらわしているか。

＊ 同様の趣旨であればよい。

＊ 字数の不足・超過については一点を減じる。

\* 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所以上あるものは一点を減じる。

（裏面へ続く）

合計 五十点	10点					8点				
	5		(三)(二)(一)			(四)(三)(二)		(一)		
	六点	二点	二点	二点	二点	二点	二点	二点	二点	二点
	(例) 私はスポーツ少年団で小学生にスポーツを教えてきました。なぜなら私自身がスポーツをして競い合つたり勉強し合つたりして、活動で同じスポーツを続け、結果を残しました。このように自分たちで努力をもってほしいと考えています。(二百字)	ア	エ					ウ	エ	つくりしよう
	200	100								
	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	自分の考え方をまとめ、的確に伝わるように適切に書きあらわす力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点されたい。	どのようにして社会のために役立ちたいと考えるかについて、自分の考えを明確に書いているか。	自分が考える理由を明確に書いているか。	自分の考え方が的確に伝わるよう、書きあらわしているか。	出題の趣旨に合つていればよい。	* 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点を減じる。二十字を超える場合は二点を減じる。	* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(仮名遣い、句読点の使い方、原稿用紙の使い方等)は二点を減じる。三か所以上あるものは二点を減じる。			